

## 国際関係学科フィールドワーク・フェスタ 2014 開催報告

2014年11月～12月、愛知県立大学長久手キャンパスにて、外国語学部国際関係学科の学生・教員による行事「フィールドワーク・フェスタ 2014」が行われました（主催：国際関係学科フィールドワーク・フェスタ 2014 実行委員会）。

「フィールドワーク・フェスタ」は、世界中の国ぐに・地域に関心を向ける国際関係学科の学生たちと教員たちがいっしょにつくる行事です。2011年以降、秋の恒例行事となり、今年で4回目の開催となります。「旅の写真展」「旅の報告会」のふたつの事業に取り組みました。

### ■旅の写真展

国際関係学科の学生・教員が、最近、国内外の訪問先で撮影してきた写真のパネルを作成し、展示しました。

【とき・ところ】2014年11月17日（月）-12月1日（月）、長久手キャンパス H棟地下ホール

【展示作品数】47点（20人の学生・教員による21カ国・地域での撮影作品）

【出展作品のおもな撮影地】日本（青森、山形、小笠原、長岡、京都、奈良）、台湾、フィリピン、タイ、シンガポール、インドネシア、ブルキナファソ、ナミビア、ロシア、フィンランド、ノルウェー、ギリシャ、ハンガリー、ドイツ、スペイン、ポルトガル、イギリス、カナダ、キューバ、ボリビア、ニュージーランド



### ■旅の報告会・茶話会

国際関係学科の学生・教員たちが、国内外の訪問先で撮影してきた写真や動画を持ち寄って話をする、旅の報告会を行いました。また、旅先のお土産を持ち寄って茶話会を開催し、食文化を通じた異文化理解・交流の機会としました。

【とき・ところ】2014年11月19日（水）15:30-20:00, 長久手キャンパス H310

報告会の部 15:30-19:00 / 茶話会の部 19:00-20:00

【参加者数】約20人

【発表数】7件（7人による）、のべ約60カ国に関する報告

話題提供: スペイン、マレーシア（自主制作映像上映）、セネガル（自主制作映像上映）、ヨーロッパ鉄道旅行（14カ国）、世界一周旅行（約40カ国）、セネガル、ブルキナファソ、トルコ



### ■主催者・協力者

【主催】国際関係学科フィールドワーク・フェスタ 2014 実行委員会（国際関係学科の学生たちにより構成）

【助言】亀井伸孝（国際関係学科）

【協力】愛知県立大学多文化共生研究所、清水貴夫（総合地球環境学研究所）

## ■成果と展望

学生たちが楽しみながら、意欲的に準備に取り組みました。旅の報告会は、学年を越えて学生や教員たちが集まる交流の場となりました。

成果として、異文化への関心を相互に高めあう機会となったこと、学生たちが自ら表現することにより留学や海外フィールドワークなどへのモチベーションを高めたこと、学年の違いをこえた交流の機会となったこと、国際関係学科の特色・魅力を発信できたことなどが挙げられます。

4年にわたるフィールドワークと写真表現、コンテンツ収集の取り組みにより、本学とモリコロパークの包括協定締結式での写真展示(7月)、日本文化人類学会公開シンポジウムにおける写真展(7月)、オープンキャンパスの学科紹介での写真活用(8月)、「ワールド・コラボ・フェスタ」への学科ブース出展と絵はがき作成・紹介(10月)、大学の動画広報活動への協力(11月)など、学内外から評価される教育実践活動へと育ちつつあります。

これから入学する学生たちの参加も促しながら、国際関係学科らしい行事として受け継がれていくことが期待されます。

文責: 亀井伸孝(国際関係学科)

執筆協力: 滝玲名、石井俊、星野佐和、山田冴香、山本紗矢、宮嶋いづみ、平野由加里  
(実行委員、国際関係学科学生)



※行事の詳細は、国際関係学科公式学生ブログでも紹介しています。

<http://kendaikokusai2012.blog.fc2.com/>